

第3講座

1次不等式, 2次方程式

パターンの修得

例題 1 不等式の解法

1 次の1次不等式, 連立不等式を解け。

(1) $4(2x+3) < -2$

(2) $2(x-1) \geq 5(2+x) - 3$

(3)
$$\begin{cases} 3(4x+11) > 8x+13 \\ -7(8-3x) < 18x-29 \end{cases}$$

(4)
$$\begin{cases} 3(x-2) \geq 4(x-1) - 5 \\ 2(x-3) < 3(5x-3) \end{cases}$$

解法のポイント 不等式は, 両辺に負の数をかけたり, 負の数で割ると不等号の向きが変わる。

2 類題 次の1次不等式, 連立不等式を解け。

(1) $-(2x+3) \leq 6(x-2)$

(2) $\frac{x-2}{3} > \frac{4x+1}{2} - \frac{8}{9}$

(3)
$$\begin{cases} 0.7x+2 \geq 0.2x+1 \\ 23x-14 \leq 7(2x+7) \end{cases}$$

(4)
$$\begin{cases} 3(2x-1)+5 < 2(4+x) \\ 9-(5x-1) \leq 3(2x+1) \end{cases}$$

例題 2 絶対値を含む不等式

3 次の不等式を満たす x の値の範囲を求めよ。

(1) $|x-2| \leq 4$

(2) $1 < |x+1| < 3$

解法のポイント $c > 0$ のとき, $|x| < c$ ならば $-c < x < c$, $|x| > c$ ならば $x < -c$, $c < x$

4 類題 次の不等式を満たす x の値の範囲を求めよ。

(1) $2|3x-2|-1 > 5$

(2) $3 \leq |2x-1| \leq 5$

例題 3 絶対値を含む方程式

5 次の方程式を満たす x の値を求めよ。

(1) $x+|2x-1|=2$

(2) $|3-x|=-2x$

解法のポイント 絶対値の中の符号により場合分け。得られた解の適, 不適を調べる。

6 類題 次の方程式を満たす x の値を求めよ。

(1) $|x+5|=2x$

(2) $|3x-4|=x+2$

例題 4 2次方程式の解

7 次の2次方程式を解け。

(1) $6x^2 - x - 2 = 0$

(2) $x^2 + 5x + 3 = 0$

(3) $7x^2 - 4x - 4 = 0$

(4) $2x^2 + \sqrt{3}x - 1 = 0$

解法のポイント → (1) たすきがけにより因数分解する。
 (2)~(4) 2次方程式の解の公式にあてはめる。

8 類題 次の2次方程式を解け。

(1) $8x^2 - 10x - 7 = 0$

(2) $-x^2 + 7x - 7 = 0$

(3) $0.2x^2 + x + 0.3 = 0$

(4) $\sqrt{2}x^2 - 2x - \sqrt{2} = 0$

例題 5 2次方程式の係数決定

9 2次方程式 $x^2 + 3x - k - 8 = 0$ の解の1つが $x = k$ であるとき、定数 k の値と他の解を求めよ。

解法のポイント → $x = k$ を2次方程式に代入し、 k の2次方程式を解く。

10 類題 次の問いに答えよ。

(1) 2次方程式 $x^2 + 4x - 2k - 3 = 0$ の解の1つが $x = k$ であるとき、定数 k の値と他の解を求めよ。

(2) 2つの2次方程式 $ax^2 + bx - 2 = 0$, $2bx^2 + x + a = 0$ が、ともに $x = -1$ を解にもつように、定数 a , b の値を求めよ。

例題 6 2次方程式の実数解の個数

11 2次方程式 $x^2 - x + 2k - 1 = 0$ の実数解の個数を調べよ。ただし、 k は定数とする。

解法のポイント → $ax^2 + bx + c = 0$ で $D = b^2 - 4ac$ とする。 $D > 0$ のとき2個, $D = 0$ のとき1個, $D < 0$ のとき0個である。

12 類題 次の2次方程式の実数解の個数を求めよ。

(1) $9x^2 - 24x + 16 = 0$

(2) $2x^2 - 5x + 3 = 0$

(3) $-x^2 + x - 1 = 0$

13 類題 次の2次方程式の実数解の個数を調べよ。

(1) $(k+2)x^2 + x - 1 = 0$

(2) $2x^2 + 12x - k + 9 = 0$

演習

14 次の1次不等式を解け。

$$(1) \frac{7(x+3)}{12} - \frac{3}{2} \leq \frac{5(2x-1)}{6}$$

$$(2) 0.6(2x-1) + 0.3 > 2.2x - 0.1$$

15 次の2次方程式を解け。

$$(1) (x+1)^2 = 4x+9$$

$$(2) x^2 - 0.1x - 0.1 = 0$$

$$(3) (\sqrt{2}+1)x^2 + x = 2 + \sqrt{2}$$

$$(4) x^2 + 3x - \sqrt{2} = 0$$

16 連立不等式 $\begin{cases} 4+3x > 6x-2 \\ 5x+2 > 4x-a \end{cases}$ を満たす整数 x が $x=1$ だけのとき, a の値の範囲を求めよ。

17 次の方程式, 不等式を解け。

$$(1) x^2 - 7 = |x-5|$$

$$(2) |3x-2| \leq x+1$$

18 次の問いに答えよ。

(1) 2次方程式 $x^2 + 2mx + m + 12 = 0$ が重解をもつように定数 m の値を定めよ。また, そのときの重解を求めよ。

(2) 2つの2次方程式 $ax^2 - 2x + 5 = 0$, $2x^2 + x - a = 0$ が共に実数解をもつような定数 a の値の範囲を求めよ。

19 周囲の長さが44mの長方形がある。この長方形の縦の長さを2m, 横の長さを4mそれぞれ短くしたところ, その面積はもとの面積の半分になった。このとき, もとの長方形の面積を求めよ。

20 **発展** 2次方程式 $x^2 - ax + b = 0$ は $x = -1$ を解にもち, 2次方程式 $x^2 + ax + 3b = 0$ と1つの解を共有している。このとき, 定数 a , b の値を求めよ。

ヒント $x = -1$ を共有する場合, 他の解($x = a$ とおく)を共有する場合を考える。

第4講座

2次関数(1)

パターンの修得

例題 1 関数のグラフ

1 次の関数のグラフをかけ。また、その最大値、最小値を求めよ。

$$y = |x-1| \quad (0 \leq x \leq 4)$$

解法のポイント $x-1 \geq 0$ のとき $|x-1| = x-1$, $x-1 < 0$ のとき $|x-1| = -(x-1)$

2 類題 次の関数のグラフをかけ。また、その最大値、最小値を求めよ。

$$(1) y = |x-2| \quad (-1 \leq x \leq 3)$$

$$(2) y = -|x+2| \quad (-3 \leq x \leq 1)$$

例題 2 2次関数のグラフ

3 次の2次関数のグラフの頂点の座標と軸を求め、そのグラフをかけ。

$$(1) y = (x-2)^2$$

$$(2) y = -x^2 + 2x + 1$$

解法のポイント $y = a(x-p)^2 + q$ の頂点の座標は (p, q) , 軸は $x = p$ である。

4 類題 次の2次関数のグラフをかけ。

$$(1) y = (x+1)^2 - 1$$

$$(2) y = x^2 - 2x + 3$$

$$(3) y = -x^2 + 4x - 2$$

$$(4) y = 2x^2 - 6x + 3$$

5 次の問いに答えよ。

(1) 放物線 $y = 2x^2$ を, x 軸方向に 3, y 軸方向に 1 だけ平行移動した放物線の方程式を求めよ。
また、このグラフをかけ。

(2) 放物線 $y = -x^2 + 6x - 7$ は, 放物線 $y = -x^2 - 2x + 3$ をどのように平行移動したのか。

例題 3 2次関数の決定

6 次の条件を満たす2次関数を求めよ。

(1) グラフの頂点の座標が(2, 3)で、点(1, 1)を通る。

(2) グラフが3点(1, 0), (2, 6), (-1, -6)を通る。

解法のポイント \rightarrow (1) $y=a(x-2)^2+3$ と表せる。(2) $y=ax^2+bx+c$ において、通る点の座標の値を代入する。

7 類題 次の条件を満たす2次関数を求めよ。

(1) グラフが2点(4, 1), (2, 1)を通り、 x 軸に接する。

(2) グラフが x 軸と2点(1, 0), (4, 0)で交わり、 y 軸と点(0, -4)で交わる。

(3) x^2 の係数が1で、グラフが点(2, 3)を通り、頂点が直線 $y=x+1$ 上にある。

例題 4 2次関数の最大・最小①

8 次の2次関数の最大値、最小値と、そのときの x の値を求めよ。

(1) $y=2x^2+5x-3$

(2) $y=-x^2-2x+1$ ($-2 \leq x \leq 3$)

解法のポイント \rightarrow $y=a(x-p)^2+q$ の形に変形。

(1) 最小値が存在する。(2) 最大値、最小値とも存在する。

9 類題 次の2次関数の最大値、最小値と、そのときの x の値を求めよ。

(1) $y=-5x^2+10x$

(2) $y=-2x^2+8x-5$ ($0 \leq x \leq 4$)

例題 5 2次関数の最大・最小②

10 次の問いに答えよ。

(1) $x+y=4$ のとき、 x^2+y^2 の最小値と、そのときの x, y の値を求めよ。

(2) 2次関数 $y=-x^2-2ax+5$ が $x=3$ で最大になるとき、その最大値を求めよ。

解法のポイント \rightarrow (1) y を消去し、 x の2次関数にする。

(2) $y=-(x+a)^2+a^2+5$ と変形される。

11 類題 次の問いに答えよ。

(1) $x^2+y^2=1$ のとき、 $4x+y^2$ の最大値、最小値と、そのときの x, y の値を求めよ。

(2) 2次関数 $y=x^2+px+p+1$ の最小値 m を p の式で表せ。また、 m の最大値を求め、そのときの p の値を求めよ。

演習

12 次の問いに答えよ。

- (1) 放物線 $y=2x^2$ を x 軸方向に 3, y 軸方向に -5 だけ平行移動したグラフの式を求めよ。
- (2) 2次関数 $y=x^2+ax+b$ のグラフの頂点の座標が $(2, 1)$ のとき, a, b の値を求めよ。

13 グラフが次の条件を満たす 2次関数を求めよ。

- (1) 軸が $x=-3$ で, 2点 $(1, -15), (-2, 0)$ を通る。
- (2) 2点 $(1, 1), (4, 4)$ を通り, 頂点の y 座標が 0 である。

14 次の問いに答えよ。

- (1) 2次関数 $y=x^2+2ax+b$ が $x=1$ で最小値 4 をとるとき, 定数 a, b の値を求めよ。
- (2) 放物線 $y=x^2-2ax+b$ が点 $(1, 1)$ を通り, その頂点が直線 $y=x-2$ 上にあるとき, 定数 a, b の値を求めよ。
- (3) 放物線 $y=ax^2+bx+c$ が 3点 $(2, 0), (-2, -4), (1, -4)$ を通るとき, 定数 a, b, c の値を求めよ。

15 $a>0$ のとき, 2次関数 $y=x^2-2ax-1$ の $0\leq x\leq 2$ における最大値, 最小値を求めよ。

16 x, y が $x^2+4y^2=1$ を満たすとき, $x+5y^2$ の最大値, 最小値を求めよ。また, そのときの x, y の値を求めよ。

17 直角をはさむ 2 辺の長さの和が 16 である直角三角形の面積の最大値と, そのときの 3 辺の長さを求めよ。

18 **発展** $f(x)$ は 2 次関数であって, 2 つの条件, $f(x+1)-f(x)=2x, f(0)=1$ を満たす。このとき, 次の問いに答えよ。

- (1) $f(x)$ を求めよ。
- (2) $-1\leq x\leq 1$ における $f(x)$ の最大値および最小値を求めよ。

ヒント (1) $f(x)=ax^2+bx+c$ とおき, 条件式 $f(x+1)-f(x)=2x$ の両辺の係数を比較する。

解答 《select I 数学 I のまとめ》

第1講座 数と式

[p.2]

1 (1) $3x^2+6y^2$ (2) $-5x^2+5xy-13y^2$

(3) $x^2+14xy-4y^2$

2 (1) $-x^2+5y^2$ (2) $6x^2-3xy$

3 (1) x^3+x^2-8x+4

(2) $8x^3-12x^2y+6xy^2-y^3$

(3) $(x^2-y^2)^2=x^4-2x^2y^2+y^4$

(4) $a^2-2ab+b^2+7a-7b+10$

4 (1) $8x^3+1$ (2) $2x^3+6xy^2$

(3) $a^2+b^2+c^2+2ab-2bc-2ca$

(4) x^4-1 (5) $x^2-2y^2+z^2-xy-yz+2zx$

(6) $\{(x+4)(x-3)\}\{(x+2)(x-1)\}$

$=x^4+2x^3-13x^2-14x+24$

5 (1) $(a-1)(b+1)$ (2) $(x-4y)(3x+5y)$

(3) $(1-2x)(1+2x+4x^2)$

(4) $(x^2+1)(x-3)(x+3)$

6 (1) $(a-b)(3p+q)(3p-q)$

(2) $(4a+9b)(a-3b)$

(3) $(3x+y)(9x^2-3xy+y^2)$

(4) $(x-1)(x+1)(x-3)(x+3)$

(5) $(x-2y+z)(x-2y-z)$

(6) $(x^2+x-3)(x^2-x-3)$

[p.3]

7 (1) 与式 $= -a - (a+2) = -2a - 2$

(2) 与式 $= -a + (a+2) = 2$

(3) 与式 $= a + (a+2) = 2a + 2$

8 $x < -1$ のとき $P = -(x+1) - \{-(x-3)\} = -4$

$-1 \leq x < 3$ のとき $P = x+1 - \{-(x-3)\} = 2x-2$

$x \geq 3$ のとき $P = x+1 - (x-3) = 4$

9 (1) $x+y=2\sqrt{3}$, $xy=1$ を利用して,

与式 $= (x+y)^2 + xy = (2\sqrt{3})^2 + 1 = 13$

(2) 与式 $= (x+y)^3 - 3xy(x+y)$

$= (2\sqrt{3})^3 - 3 \cdot 1 \cdot 2\sqrt{3} = 18\sqrt{3}$

10 (1) $x+y=3$, $xy=1$ を利用して,

与式 $= 3^3 - 3 \cdot 1 \cdot 3 = 18$

(2) 与式 $= (x^2+y^2)^2 - 2x^2y^2$

$= (3^2 - 2 \cdot 1)^2 - 2 \cdot 1^2 = 47$

11 $\frac{1}{\sqrt{5}-2} = \frac{\sqrt{5}+2}{(\sqrt{5}-2)(\sqrt{5}+2)} = \sqrt{5}+2$

$2 < \sqrt{5} < 3$ より, $a=4$

よって, $b = \sqrt{5} + 2 - a = \sqrt{5} - 2$

ゆえに, $ab+b^2 = b(a+b)$

$= (\sqrt{5}-2)(4+\sqrt{5}-2)$

$= (\sqrt{5}-2)(\sqrt{5}+2) = 1$

12 $\frac{6}{3-\sqrt{3}} = \frac{6(3+\sqrt{3})}{(3-\sqrt{3})(3+\sqrt{3})} = 3+\sqrt{3}$

$1 < \sqrt{3} < 2$ より, 整数部分は 4

よって, $b = 3 + \sqrt{3} - 4 = \sqrt{3} - 1$

ゆえに,

$b^2 + \frac{2}{b^2} = (\sqrt{3}-1)^2 + \frac{2}{(\sqrt{3}-1)^2}$

$= (4-2\sqrt{3}) + \frac{2}{4-2\sqrt{3}}$

$= (4-2\sqrt{3}) + \frac{2+\sqrt{3}}{(2-\sqrt{3})(2+\sqrt{3})}$

$= 4-2\sqrt{3} + 2 + \sqrt{3} = 6 - \sqrt{3}$

13 (1) $\sqrt{3} + \sqrt{2}$ (2) $2 - \sqrt{3}$

(3) $\sqrt{8+\sqrt{15}} = \sqrt{\frac{16+2\sqrt{15}}{2}} = \frac{1+\sqrt{15}}{\sqrt{2}}$

$= \frac{\sqrt{2} + \sqrt{30}}{2}$

14 (1) $\sqrt{7} + \sqrt{2}$ (2) $2\sqrt{3} - 1$

(3) $\frac{\sqrt{6}-\sqrt{2}}{2}$ (4) $\frac{2\sqrt{2}-\sqrt{6}}{2}$

[p.4]

15 (1) $-72a^9b^4c^{14}$ (2) $a^4+a^2b^2+b^4$

(3) $4bc-4ad$

(4) $\{(x+1)(x^2-x+1)\}\{(x-1)(x^2+x+1)\}$

$= x^6 - 1$

(5) $-\{x+(y+z)\}\{x-(y+z)\}$

$\times (x-(y-z))\{x+(y-z)\}$

$= -x^4 - y^4 - z^4 + 2x^2y^2 + 2y^2z^2 + 2z^2x^2$

16 (1) $2xy(4x^2-9) = 2xy(2x+3)(2x-3)$

(2) $5^3 - (3x)^3 = (5-3x)(25+15x+9x^2)$

(3) $x^2+xy-z(x+y) = (x+y)(x-z)$

(4) $-(b-c)a^2 + (b^2-c^2)a - bc(b-c)$

$= (b-c)(c-a)(a-b)$

(5) $3x^2+7x(y-2)+2y^2-3y-5$

$= (3x+y+1)(x+2y-5)$

(6) $(x+4)(x-3) \times (x+2)(x-1) + 24$

$= (x^2+x)^2 - 14(x^2+x) + 48$

$= (x-2)(x+3)(x^2+x-8)$

(7) $(b+c)a^2 + \{(b+c)^2+bc\}a + bc(b+c)$

$= (a+b+c)(ab+bc+ca)$

(8) $(a+b)^3 - 3ab(a+b) + c^3 - 3abc$

$= (a+b+c)^3 - 3c(a+b)(a+b+c)$